

平成28年中 犯罪情勢及び交通事故発生状況

平成29年(2017年)1月20日
警察本部警務課
(課長)油井英人 (担当)柳澤将司
電話:026-233-0110(代表)内線4532
FAX:026-233-1367
E-mail: police-keimu@pref.nagano.lg.jp

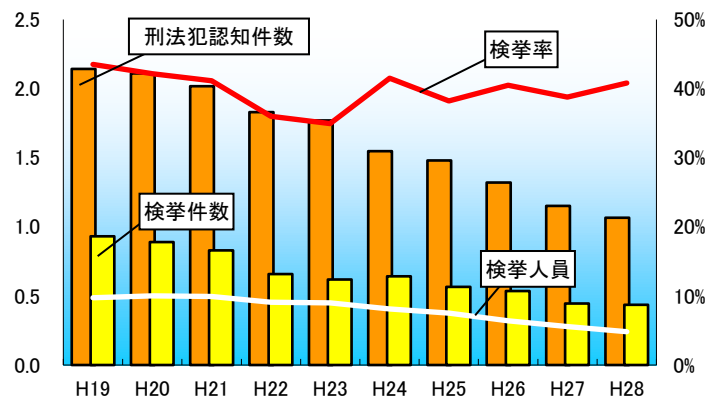
※ 表中の数値は暫定値(概数)

犯罪発生・検挙状況

刑法犯(総数)

区分	H25	H26	H27	H28	前年比
刑法犯認知件数	14,791	13,206	11,502	10,664	-838
増減率(前年比)	-4.3%	-10.7%	-12.9%	-7.3%	—
検挙件数	5,653	5,348	4,461	4,353	-108
検挙率	38.2%	40.5%	38.8%	40.8%	2.0
検挙人員	3,766	3,198	2,785	2,411	-374

(万件・万人)



重要犯罪の状況

認知件数	前年比	検挙件数	前年比	検挙率	前年比
125	-11	102	6	81.6%	11.0

注:重要犯罪(殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ)

ストーカー・DVの状況

区分	H25	H26	H27	H28	前年比
ストーカー認知件数	327	370	298	365	67
DV認知件数	878	961	920	1030	110

サイバー犯罪の状況

区分	H25	H26	H27	H28	前年比
検挙件数	114	145	77	79	2

特殊詐欺の状況

被害額・阻止額(千円)

区分	H26	H27	H28	前年比
被害件数	190	297	215	-82
被害額	1,029,809	805,615	489,525	-316,089
阻止件数	175	330	355	25
阻止額	609,678	761,286	495,351	-265,935

注1:阻止件数・阻止額(金融機関等水際で被害を阻止したもの)

注2:被害額・阻止額は、千円未満切捨て

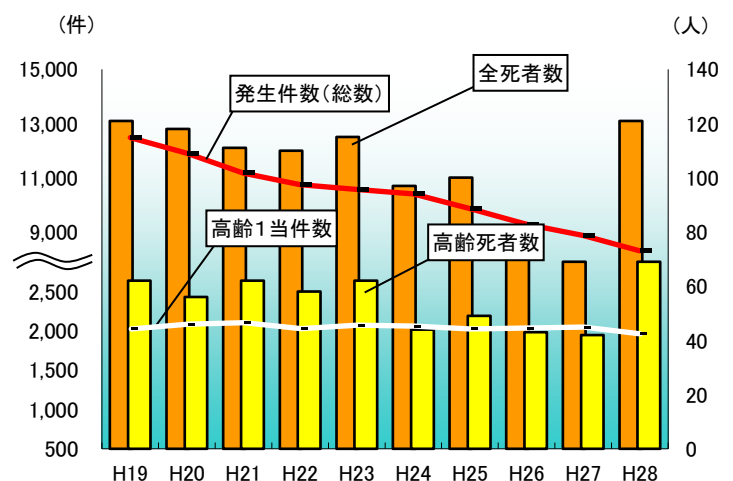
交通事故発生状況

交通事故発生状況(総数)

区分	H25	H26	H27	H28	前年比
発生件数	9,858	9,286	8,867	8,303	-564
死者数	100	82	69	121	52
負傷者数	12,262	11,504	10,954	10,329	-625
死傷者数	12,362	11,586	11,023	10,450	-573

高齢者事故発生状況

区分	H25	H26	H27	H28	前年比
発生件数	3,289	3,318	3,273	3,108	-165
全事故中	33.4%	35.7%	36.9%	37.4%	—
高齢死者	49	43	42	69	27
全死者中	49.0%	52.4%	60.9%	57.0%	—
高齢1当件数	2,020	2,034	2,044	1,959	-85
死者数	26	20	31	50	19



しあわせ信州

長野県総合5か年計画～しあわせ信州創造プラン～
「達成目標」(平成29年末)

- 犯罪の発生件数(刑法犯認知件数) … 15,000件未満
- 重要犯罪検挙率 … 70.0%
- 交通事故死傷者数 … 10,000人以下



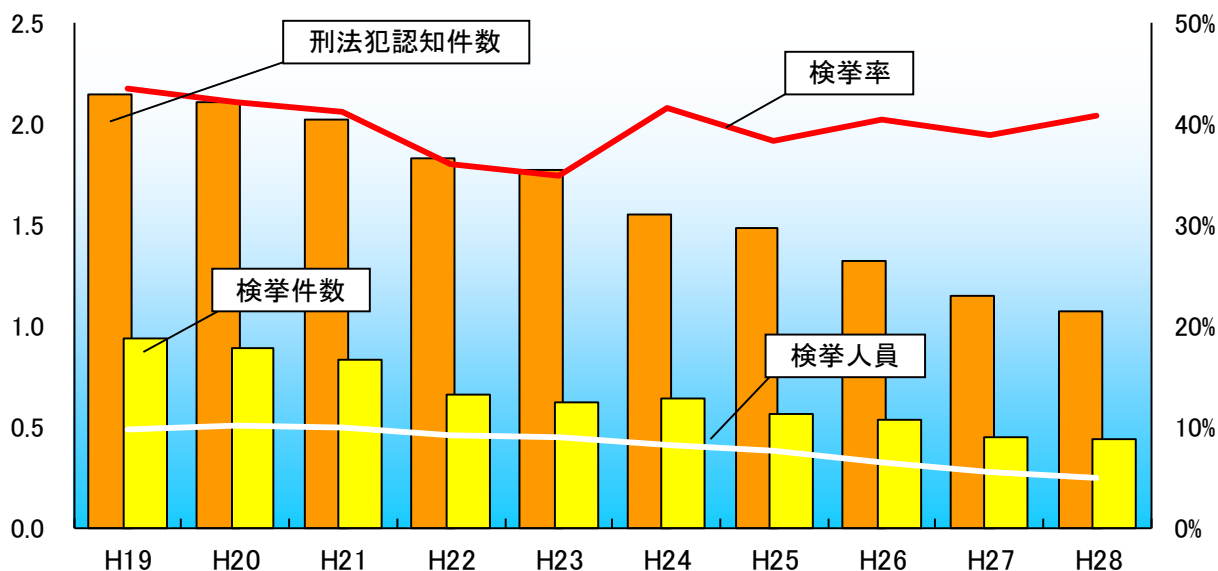
長野県警察
シンホルマスケット
ライボくん

犯罪発生・検挙状況 ①

※ 表中の数値は暫定値（概数）

— 刑法犯（総数） —

（万件・万人）



— 重要犯罪の状況 —

認知件数	前年比	検挙件数	前年比	検挙率	前年比
125	-11	102	6	81.6%	11.0

注：重要犯罪（殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ）

— ストーカー・DVの状況 —

区分	H25	H26	H27	H28	前年比
ストーカー認知件数	327	370	298	365	67
DV認知件数	878	961	920	1030	110

- 刑法犯認知件数は、減少（前年比：-838件）
- 刑法犯検挙率は、増加（前年比：+2.0P）
- 重要犯罪検挙率は、増加（前年比：+11.0P）
- ストーカー、DVともに前年比で増加しており、高水準で推移（前年比：ストーカー+67件／DV+110件）

犯罪発生・検挙状況 ②

※ 表中の数値は暫定値（概数）

— 特殊詐欺の状況 —

被害額・阻止額（千円）

区分	H26	H27	H28	前年比
被害件数	190	297	215	-82
被害額	1,029,809	805,615	489,525	-316,089
阻止件数	175	330	355	25
阻止額	609,678	761,286	495,351	-265,935

注1：阻止件数・阻止額（金融機関等水際で被害を阻止したもの）

注2：被害額・阻止額は、千円未満切捨て

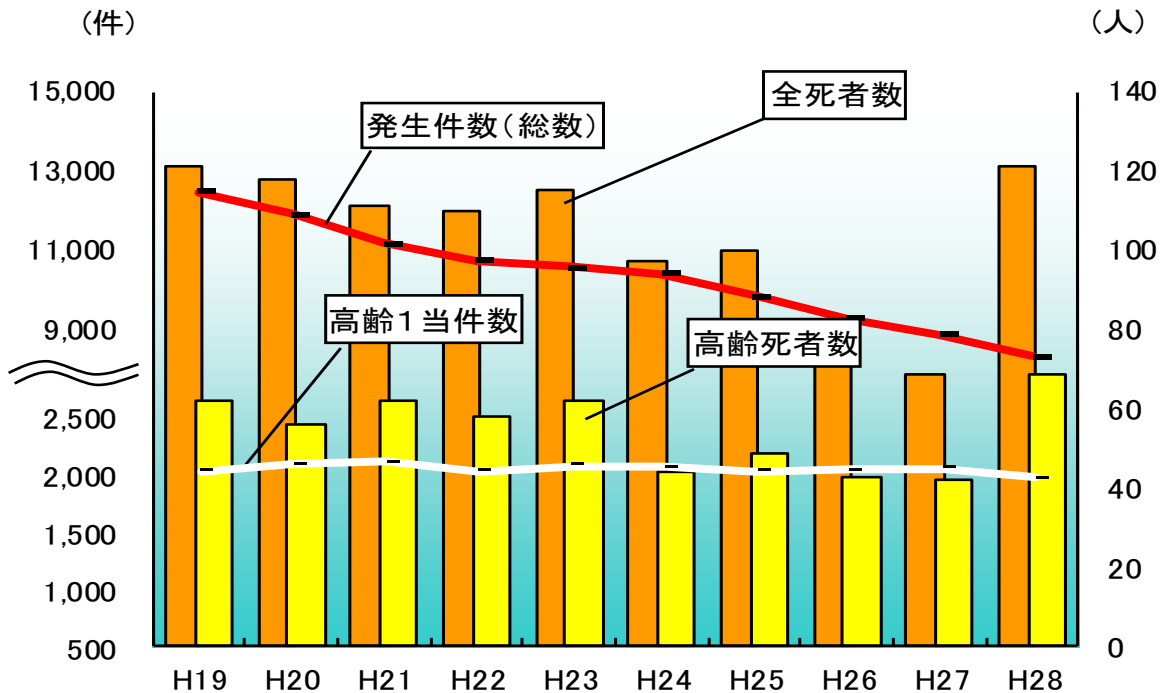
- 特殊詐欺被害認知件数は、減少（前年比：-82件）
- 特殊詐欺被害額は、減少（前年比：-3億1,608万9,000円）
- 特殊詐欺被害阻止件数は、増加（前年比：+25件）

交通事故発生状況

※ 表中の数値は暫定値（概数）

総数	区分	H25	H26	H27	H28	前年比
	発生件数	9,858	9,286	8,867	8,303	-564
	死者数	100	82	69	121	52
	負傷者数	12,262	11,504	10,954	10,329	-625
	死傷者数	12,362	11,586	11,023	10,450	-573

高齢者事故	区分	H25	H26	H27	H28	前年比
	発生件数	3,289	3,318	3,273	3,108	-165
	全事故中	33.4%	35.7%	36.9%	37.4%	—
	高齢死者	49	43	42	69	27
	全死者中	49.0%	52.4%	60.9%	57.0%	—
	高齢1当件数	2,020	2,034	2,044	1,959	-85
死者数	26	20	31	50	19	



- 交通事故発生件数は、減少（前年比：-564件）
- 交通事故負傷者数は、減少（前年比：-625件）
- 交通事故死者数121人（前年比：+52人）
うち、高齢者は69人（前年比：+27人）で全死者の約6割を占める
- 高齢者が第1当事者となる死亡事故が増加（50人・前年比：+19人）